

◎総務部長（竹内正隆君）

平成 27 年 3 月に策定されましたこの計画は、白山市だけではなく、全国的には合併も進んだということで、同じような施設をたくさん持っているということと、そして、集中的に同じ時期に建てられたインフラが非常に多いということで、将来的にはその更新時期が重なって、非常に大変な費用が発生するということが、その一方で人口減少という問題もございます。そうした中で必要な施設、どういう施設を残しつつ更新していくのか、その際の計画、方針を立てることが大きな基本であるというふうに考えております。その中で、必要な施設については残す、あるいは集約化、2つを1つにする、そしてまた別の用途で使う、そういったことも踏まえているんなことでその方針を決めていくもとなるのがこの総合管理計画であり、この計画の考え方に基づいて、それぞれの施設を今後何年度にどうするのかという具体的な計画をつくっていくというのが個別施設計画ということで、これを平成 32 年度までにつくりなさいということで国のほうは今指導をしておるところで、本市もことし、来年ということをつくって、それに基づきまして今後施設について集中管理していく、そういった形で進めていきたいというふうに考えております。

以上です。